

[広報]

さめがわ

PUBLIC RELATIONS SAMEGAWA

特集 総合戦略 今を知り、 つくる未来



入学式後にさっそく遊具で遊ぶ児童（鮫川小学校）

行政NAV I

新区長さん紹介します
新採用職員からひと言

ほっとニュース

小中学校で入学式
青少年広場完成式典

令和3年5月1日発行（毎月1日発行）
第805号（昭和27年9月創刊）

発行／福島県鮫川村 編集／鮫川村役場総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新館 39番地5



「ぼく・わたしの夢」 【第61回】 鮫川小6年生

ゆうすけ
阿久津悠介くん

のどか
鈴木和花さん

ふうが
佐藤楓峨くん

ぼくの将来の夢は、米農家になって、たくさんの人にぼくの作った米を食べてもらうことです。そのため、今は米の育ち方や、機械の使い方などを知るために頑張っています。英語が苦手なので、勉強して英語ができるようになって、海外でも鮫川の米を食べてもらえるよう世界中に発信していきたいです。

私はダンサーになりたいです。ダンサーになりたいと思ったきっかけは、2、3歳のころに、部屋やこどもセンターでよく踊っていて、今も踊ることが大好きだからです。ダンサーになったら世界大会で優勝したいです。また、世界大会で優勝するためには、YouTubeで色々な人のダンスを見て学び、自分でダンスの振り付けを作りたいです。

ぼくの将来の夢はサッカー選手になることです。理由は、ネイマール選手がサッカーをプレイしている姿に憧れているからです。そしてサッカー選手になって、ネイマール選手などのレジェンド選手に会ってみたいです。そのために、今は休み時間にサッカーの練習をしています。これからも夢に向かって頑張ります。

My favorite Snapshot in SAMEGAWA
みんなの写×がわ

ハッシュタグ
「#さめがわいいとこ」
を付けたインスタグラム投稿写真を紹介します



皆さんの素敵な写真を投稿しよう!!

投稿日 2021年4月3日
投稿者 tadayuki_s

今回は @tadayuki_s さんの投稿から紹介します。春の穏やかな風になびく鯉のぼりです。鯉のぼりにはお子さんが健康に成長するように願いが込められています。

SNSでも情報配信中

村公式アカウントはコチラ



スマホで読み込むとページに移動します

編集後記

この度、広報さめがわ担当になりました菊地弘倫（きくち ひろのり）です。前任者の想いを受け継ぎながら、自分のカラーを出せるように精一杯頑張ります。まずは顔と名前を覚えてください。ポウズ頭でカメラを持っていたら菊地です。

今を知り、つくる未来

第2期人口ビジョンまち・ひと・しごと創生

総合戦略

村民が主役の取り組み

本戦略では、「村民の幸福度向上」を基本理念としています。振興計画に定めた、基本理念「つながり」で「支え輝く村づくり」を改めて意味づけし直し、そのうえで、村民の力を結集し、新しい時代の流れを汲み、村の新しい姿を描き進み始めます。

村づくりにおいて大切なことは、世代を超えたつながりを強め、村民が一体となって村づくり・ふるさとづくりを進めることです。村に住む人や村を訪れる人が、それぞれ輝く暮らしを送り、みんなが幸せを感じられる村づくりを目指します。そのため村民を主役として取り組みむことが求められています。

施策の推進で幸福度の向上

みんなが幸せを感じられる村づくりには経済状況、健康状況、人間関係、生活環境といった社会資本がいずれも充実していることが条件であると考えられます。

村民アンケート調査では、約8割の人が村に愛着を感じているという結果となりました。この結果から、約8割の人が村での暮らしに満足し、幸せを感じていると考えることができますが、さらなる向上を目指すべくさまざまな施策を推進する必要があります。

大切なことは「村の課題」を受け入れること

村の課題として挙げられる過疎や人口減少は、地域に住む人が減るだけでなく、地域における行政、医療、福祉、教育、商業、生活インフラなどのさまざまな機能が維持できなくなるといった大きな問題につながります。実際に、人口減少によつてすでに、中心地域以外の店舗はかなり少なくなりました。また、公共バスの運行も限界を迎えています。道路や環境整備も広大な面積の鯉川村全域を行政が担うことは難しい状況です。

大切なことは、村や村民がこうした課題を受け入れたうえで、村民が将来に渡って安心して暮らしていけるような仕組みを作ることです。それが「自ら考え、私たちの集落を豊かにする村づくり」となります。

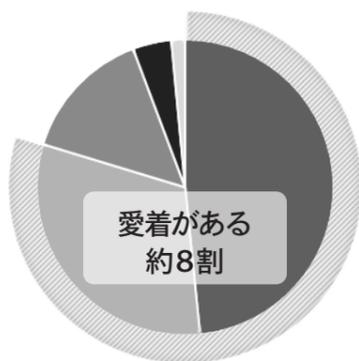
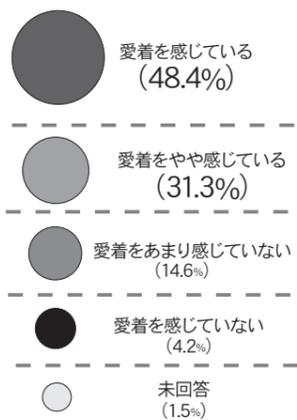
まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定

■総合戦略の目的

国は、地域による地方創生を後押しするため平成26年にまち・ひと・しごと創生法を制定しました。国の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本方針では、従来の「人口減少対策」「雇用・就業対策」「出産・子育て支援」「安心・健康・地域づくり」の4つの柱を受け継ぎつつ、「多様な人材の活躍推進」と「新しい時代の流れに対応する」という2つの目標が新たに設定されています。

村の本戦略も、このような変化をとり入れています。第1期総合戦略の施策の考え方、方向性をベースにしながら、新しい社会の変化に対応し、地域をより豊かにしていくことを目指す計画としています。

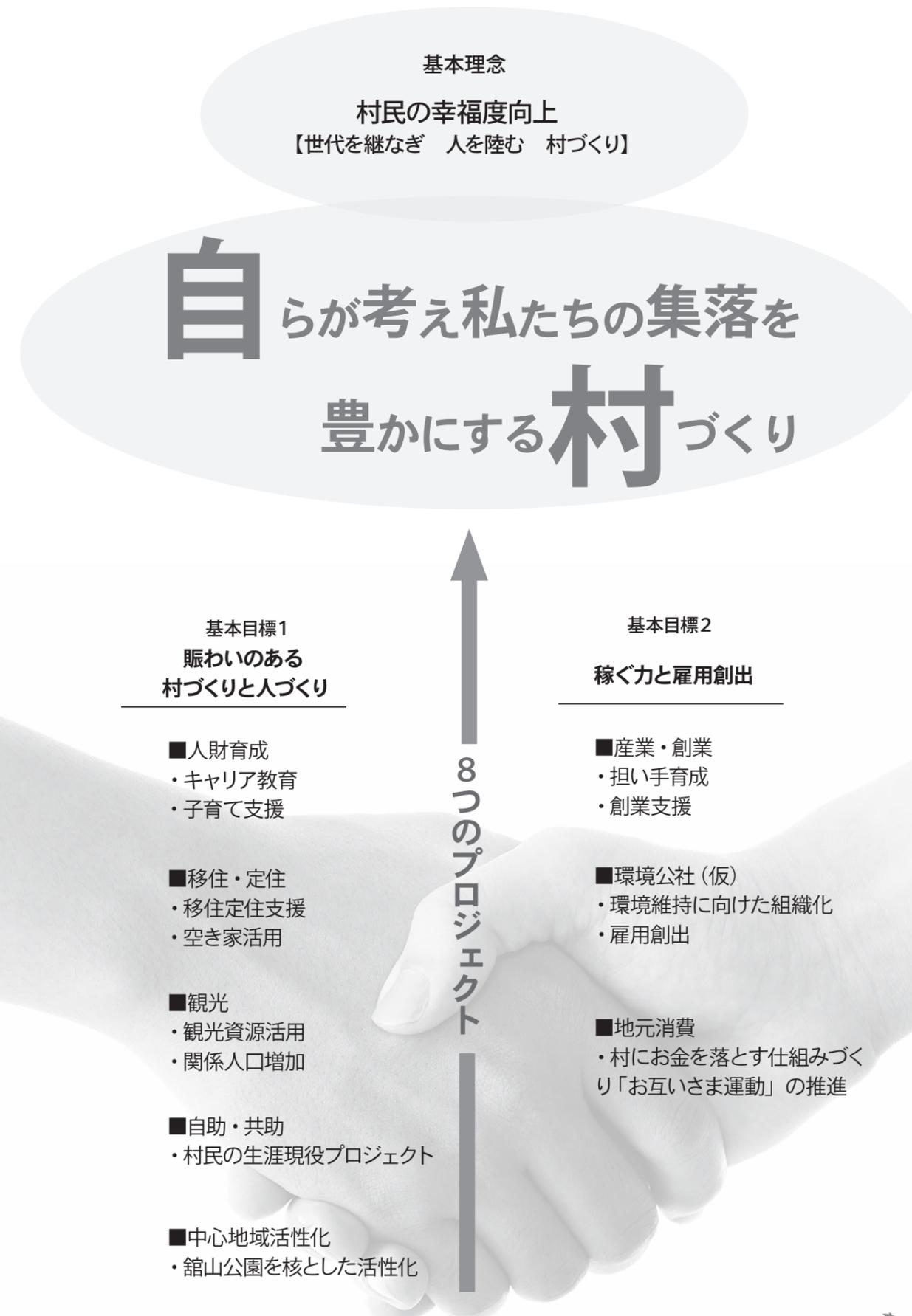
※第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略を「本戦略」と呼ぶ



村への愛着度アンケート結果



■総合戦略の体系図



Q. 計画ができ、私たちの生活はどう変わるの？

A. 村は村道や水道などのインフラ整備を最小限にとどめる施策に転換する代わりに、地域の「自助・共助」を支援する施策を強化していきます。村民のみなさんは「自分たちのことは自分たちでやる生活」へ少しずつ移行することになります。これは村民が住み慣れた地域や顔見知りの中で元気に生活が続けられるようにする取組みで、自分たちなりの地域づくりを考え見出しさせていただきます。

Q. 新しい生活に対して村はなにをするの？

A. 地域を支える「人財」の育成や取組みを積極的に支援します。地域ごとに「人財」を育成し、その人と地域活動を行う中で、地域の自立や助け合いの精神を育くむことで、地域の元気を取り戻せると考えています。地域では今あるものを見つめ直し、自分たちの地域を理解するとともに、身の丈に合った取組みをすることで「自らが考え、私たちの集落を豊かにする村づくり」へつながります。村民のみなさんと協力し合う最善のパートナーとして取り組むことを目指します。



支えあい・つながり合う共生社会へ

入江彰昭 教授
(東京農業大学地域環境科学部)

コロナは、時間を早めたといわれています。コロナ禍を転じて福となす、ピンチをチャンスにとらえ、競争社会から支えあい・つながり合う共生社会へ価値意識がシフトしています。鮫川村のようなローカルに人と人がつながりあう交流連携の社会、里山の食と農を活かしバイオマスの循環経済を目指す地域づくりは、健康や教育、そして災害や公衆衛生にも強いレジリエンス^(※)のある理想的な環境といえるでしょう。

地域づくりで大切な視点は、時代認識と地域認識です。

鮫川村は源流の村で、あちこちで清水が湧き多くの水源地を有する村です。そのため水源地の保全管理としての農林業の営みが極めて重要となります。なぜなら源流環境の良し悪しが、下流域にまで影響を及ぼすことになるからです。

これまでの、中山間地域の地域づくりやまめな村の環境・健康の村づくりによる自然再生エネルギーの推進や、村内自給率向上など、環境・健康・教育の取組みと里山の景観づくりを村や村民の暮らしの隅々まで浸透させ強化していくことは、賑わいの創出にもつながると考えます。

天狗橋の春の妖精・カタクリの大群落をはじめ四季折々の源流域の豊かな自然環境を村民の大切にしたい風景の資産とし、都市農村交流をはじめ上流と下流域との流域連携のパートナーシップの共生社会を構築することを、ぜひ目指して下さい。

私も少しでもお手伝いしていきたいと思えます。

(※) 困難な状況にもかかわらず、しなやかに適応して生き延びる

奥久慈流域林業活性化センター
小泉 美峰 さん (地域林政アドバイザー)



上_伐採後の山側から見た西野団地/下_山の中まで長い作業道が続いています。



再生事業で伐採された山の様子

多くの命を育む きれいな空気・水・資源

森林には私たちの生活と切り離すことのできない沢山の大切な役割があります。

森林にはきれいな空気、水を作り出し、林産資源を生み出し、多くの命を育みます。これらの重要な役割は、私たち人間が森林を適切に手入れすることで最大限に発揮されます。見渡地内での取り組みは、森林、私たち両方にとって意義があり、手入れの行き届いた森林は、豊かな資源となります。

また、この事業の大きな副産物は地域の人のご協力により、村民の皆さんの笑顔があふれる憩いと集いの場になれば本当にすてきだと思います。

●広葉樹林再生事業の流れ

- STEP 1** セシウム濃度の測定
■原木などのセシウムを測定。
- STEP 2** 伐採・作業道整備
■森林の更新に必要な伐採や作業道の整備を実施
- STEP 3** 5年間の継続調査
■伐採後、萌芽枝の放射性セシウム濃度を5年間継続調査します。空間線量や堆積物の放射能検査も併せて実施。

村では、山林を手入れすることで、国土保全、風評被害の払しょく、健全な森林の維持が図られることから、今後このような取り組みを継続して行う予定です。

☎ 49-3113
西野農林商工課林業畜産係

ね」と話します。
管理して健全な森林を維持



西野団地側から見た伐採後の様子

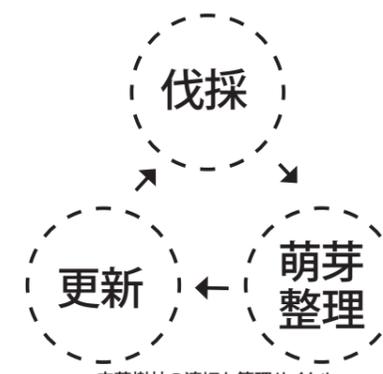
きのこ原木の安定供給に向けた広葉樹林再生事業

震災前までのきのこ原木林や薪炭材として活用されていた広葉樹林も、震災後伐採や不要な萌芽枝(※)の整理などの手入れが行われず、径が太くなったり、荒廃した広葉樹林が村にも見られます。

村では、見渡地内の山林を活用し、広葉樹林再生事業「森林再生の推進と森林資源の適正な管理」を行いました。

この事業は、将来の「きのこ原木や薪炭材」の安定供給に向けて、次世代の原木林となる広葉樹林の再生を図るための事業です。放射性物質の低減状況を踏まえ、県内全域を対象に既存のきのこ原木林等広葉樹林において、更新に必要な伐採や作業道の整備を行います。

※伐採後の切り株から生える枝のこと



広葉樹林の適切な管理サイクル

新たな波及効果に期待

この事業の実施により、西野団地の日照時間の改善が図られました。伐採した山林所有者は「山がさっぱりとして明るくなつて気持ちが良い。せつかく作業道もできたので、団地の子ども達がこの山で休日に遊んでくれると嬉しい！将来的には、また以前のように原木しいたけの栽培が行われると良いです

【小特集】

広葉樹林の再生で未来につなぐ

新しい区長の皆さんを 紹介します

問 村総務課総務係
☎49-3111

新しい区長、副区長および行政連絡員に、令和3年4月1日付で村長から委嘱されました。任期は令和5年3月31日までの2年間です。

■西山区

区長 **関根信一** (戸倉)
副区長 **我妻邦夫** (落合)
行政連絡員 **大竹洋喜** (菅ノ目・再)

■赤坂中野区

区長 **緑川 茂** (真坂)
副区長 **小松照義** (新宿)
行政連絡員 **橋本正嗣** (宿ノ入・再)

■赤坂西野区

区長 **舟木良一** (岡田)
副区長 **石井 哲** (酒垂)
行政連絡員 **矢吹正二** (仁田・再)

■富田区

区長 **青戸義之** (彦次郎・再)
副区長 **栗原順一** (鍛木田・再)
行政連絡員 **菊地清榮** (彦次郎・再)

■渡瀬区

区長 **芳賀 亨** (江竜田・再)
副区長 **木之内満男** (下・再)
行政連絡員 **山形一雄** (中野町・再)

■赤坂東野石井草区

区長 **森 元良** (遠ヶ竜)
副区長 **矢吹 仁** (蔵ノ草)
行政連絡員 **松崎文男** (戸草)

■青生野区

区長 **岡部一良** (大犬平)
副区長 **鈴木清孝** (大犬平)
行政連絡員 **岡部敏子** (大犬平)

令和3年度 新採用職員紹介



総務課 税務係
小松 由希【にまつ・ゆき】

保健センター 管理栄養士
長井 美紅【ながい・みく】

①赤坂中野字新宿出身
②自分の生まれ育った鮫川村で働けることを嬉しく思います。村に少しでも貢献できるよう村役場職員として努力していきたいです。まだ慣れていないことも多くありますが、早く業務などを覚えて頑張りたいと思いますのでよろしくをお願いします。(写真：左)

①青生野字世々麦出身
②まだ慣れない部分が多く、沢山の方々に支えられながら充実した日々を過ごしています。栄養相談などを通じて住民の皆さんが健康に過ごせるようサポートしていきたいです。村のため、自分のできることを最大限に発揮していきたいと思います。よろしくお祈りいたします。(写真：右)

令和4年度 鮫川村職員 採用候補者試験 【一般事務(大卒程度)・保健師】

村は、一般事務(大学卒程度)および保健師(資格免許職)の令和4年度鮫川村職員採用候補者試験を行います。詳細については決まり次第、村ホームページでお知らせします。

- 試験方法(大卒程度) ▼第1次試験：教養試験(大学卒業程度)／各種検査(事務適性検査、性格特性検査、職場適応性検査) ▼第2次試験：個別面接、小論文
- 試験方法(保健師) ▼第1次試験：教養試験(高校卒業程度)／専門試験／各種検査(事務適性検査、性格特性検査、職場適応性検査) ▼第2次試験：個別面接、小論文
- 第1次試験日 7月11日(日) 受付 9時～9時30分
- 会場 福島大学(予定)
- 合格発表 8月下旬に役場掲示板に合格者受験番号を掲示します。また、受験者全員へ個別に通知します。第1次試験

合格者に対して第2次試験(個別面接・小論文)の日時を通知します。

■申込用紙の請求 申込用紙は、役場総務課で交付します。郵便で請求する場合、封筒の表に、一般事務の場合は「大学卒業程度試験申込用紙請求」、保健師の場合は「資格免許職試験申込用紙請求」と朱書きし、役場総務課へ郵送してください。120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角型2号)を必ず同封してください。

■その他 募集定員、申し込み方法など、採用試験の詳細は5月中旬頃に村ホームページに掲載する予定です。

問 村総務課 ☎49-3111

原材料支給事業

道路や水路のことでお困りのことはありませんか？

村では公共性のある道路・水路工事、その他集落の環境整備に必要な原材料を支給します。

- 支給対象 村民で構成する団体や集落(個人は対象外)
- 支給内容 ①生コンクリート ②砕石 ③U字側溝、ヒューム管などの2次製品
- 要望方法 原材料支給要望書を区長経由で6月30日(水)までに提出してください。
- 決定方法 提出された要望書の内容・実態などを調査し、予算または在庫の範囲内で決定します。
- その他 ①使用機械の手配、路盤材の準備、作業などはすべて団体等が行うこととなります。



②令和3年12月中旬までに作業完了することを条件とし、完了後は速やかに完了届を出してください。
その他ご不明な点は村地域整備課へご連絡ください。
問 村地域整備課建設係
☎49-3114

村営住宅入居の収入基準が変わります

村営住宅入居の収入基準が変わります

【改正前】

世帯	世帯月収
一般	158,000円 以下
裁量	214,000円 以下



【改正後】

世帯	世帯月収
一般	158,000円 以下
※①裁量A	259,000円 以下
※②裁量B	214,000円 以下

- ※①裁量世帯A
子育て世帯(中学卒業まで) / 新婚世帯(婚姻届出日から2年以内)
- ※②裁量世帯B
精神障害1級~3級のいずれかの者がいる世帯 / 知的障害AまたはBの者がいる世帯等
(その他裁量世帯の条件は村ホームページをご覧ください)

村営住宅の入居者を募集しています

■対象住宅と戸数

- ①「見渡団地」(赤坂西野字茅)
- ②「渡瀬団地」(渡瀬字木之根)
- ③「宿ノ入団地」(赤坂中野字宿ノ入)
- ④「広畑団地」(赤坂東野字広畑)

■入居条件

- ①家賃・地方税・公共料金等の滞納をしないこと。
- ②入居する際、連帯保証人が必要です。保証人は村に在住している者で、保証能力のある方です。
- ③住宅内及び団地敷地内での動物の飼育は認めません。
- ④公営住宅法及び鮫川村村営住宅管理条例、これに基づく規則等に違反したときは住宅を

■明けて渡していただきます。

- #### ■入居資格
- ①公営住宅法に基づく政令月収を超えない者。
 - ②現に住宅に困窮している者。
 - ③鮫川村に住所を設定する意志がある者。
 - ④地方税を滞納していない者。
 - ⑤暴力団員及び住民の居住の平穏を著しく害しない者。

■入居者の選考

入居者の資格に該当した方が多数の場合は、住宅困窮度の高い方を優先し、同程度の場合は抽選により決定します。

■申込み

役場地域整備課にある、申込書に必要事項を記入し、必要書類を添えて申し込んでください。申込みは随時受け付けています。

■地域整備課建設係

☎ 49-3114

農地については鮫川村農業委員会へお問い合わせください

知っていますか？

農業と法律

農業には様々な法律が関係しています。その中でも、農地に関する法律として、農地法があります。農地法は農地を売買したり農地以外への転用を規制しており、農地を守る法律です。

申請は事前に要相談

毎月15日前後に農業委員会定例総会が開催されます。総会では、申請された案件の可否を決定します。申請締切は毎月1日で、申請書類に不備等がなければ締切日から1ヶ月程で許可が出ます。

相談・申請をスムーズに行うためにも、窓口に来られる際は事前にご連絡ください。

■村営住宅委員会

☎ 49-3113

■農地の取扱いに関する申請手続きは下の表を参考に

申請する内容		規制条項
農地のまま	所有権や利用権の移動のみ	第3条
農地を転用	自己所有地	第4条
	所有権や利用権の移動を伴う	第5条

Q 農地に農業用倉庫を建てる場合はどんな手続きが必要なの？

A ▶転用する面積が200㎡(2a)未満の農業用施設の場合には農業委員会の許可は不要ですが、あらかじめ農地法第4条の届出をしてください。

Q 農地法に違反してしまうとどうなるの？

A ▶懲役刑や罰金刑が科せられることがあります。許可を得ずに農地に建物を建てた場合は、工事中止や取壊しの命令が出される場合があります。

災害時の備え 赤十字救護車を配備

災害時の救護・救援など赤十字活動や地域福祉の推進を図るため、日本赤十字社福島支部の補助を受けて3月2日、村役場に赤十字救護車を配備しました。



配備された救護車

スポーツ振興の拠点

青少年広場を整備しました

青少年広場の大規模改修工事が終了し、青少年広場完成記念式典は3月28日に行われました。式典には村議会議長、村教育・スポーツ関係者のほかスポ少野球部の小学6年生5人と鮫川中学校の野球部16人が参加しました。始球式の後には中学生による使い初めがあり、改修後のグラウンドコンディションを確認しながら交流試合が行われました。



テープカットする関係者



始球式をつとめる湯座愛斗さん(当時：鮫小6年)



スタートを待ちわびる参加者

自転車で約54キロメートルを走破

あぶくまサイクリング

「あぶくまサイクリング2020in鮫川&古殿」が3月20日に行われました。参加者を高校生以上の県内在住の方に限定し当日は13人が参加。スタートとゴールは鮫川村トレーニングセンターで、鹿角平観光牧場、憩いの広場(古殿町)、強滝を經由する全長約54キロメートルのコースを走りました。途中コースを間違えてしまう参加者もいましたが、事故や怪我もなく無事に全員が完走することができ、春の陽ざしの中さわやかな風に包まれていました。



参加者の前で開所に向けて挨拶をする舟木社長

新年度のスタートを切る

鹿角平観光牧場開所式

鹿角平観光牧場の開所式が4月9日に同施設内にあるバーベキュー場で開催されました。有限会社鹿角平観光センターの舟木社長、渡邊副村長、前田商工会長のほか商工会会員、村関係者が参加しました。

舟木社長は「昨年はコロナの影響でコテージを閉鎖していましたが、今年度は様子を見ながら再開に向けて準備したい。コロナ禍でも村を盛り上げていきましょう」と元気に挨拶しました。



新入生誓いの言葉を述べる藤田歩夢さん(鮫川中)

楽しい学校生活始まる

鮫川小中学校で入学式

入学式は中学校(相馬慶二校長)、小学校(齋藤雅彦校長)ともに4月6日に行われました。中学校では藤田歩夢さんが新入生を代表し誓いの言葉を述べました。

小学校では21人の児童が入学しました。齋藤校長より「一人立ちし、自立できる人になれるよう頑張ってください」と式辞がありました。式を終えた児童たちは教室で真新しい教科書や帽子を保護者と一緒に確認し、これからの学校生活に胸を躍らせている様子でした。



保護者と教科書を確認する児童(鮫川小)

霜にご注意ください

農林商工課内に防霜対策本部を設置しました

水稲や野菜の作付けが始まる時期になり、霜による農作物の被害が発生しやすい時期になりました。村は、4月7日付で農林商工課内に防霜対策本部(本部長・関根村長)を設置。霜注意報が発令された時の周知や、被害が発生した場合の対策を行います。

農作物に被害が発生した場合は、防霜対策本部(☎49-3113)までお知らせください。



対策本部設置を宣言する関根村長(左)と農林商工課長(右)



名前を呼ばれるのを待つ園児と保護者たち

新しい毎日が始まる

さめがわこどもセンターで入園式

さめがわこどもセンター(小針富子園長)の入園式は村内の桜が満開を迎えた4月8日、同センター体育館で行われ、保育部に5人が新たに入園しました。新入園児は小針園長が一人ずつ名前を呼ぶと元気に手を挙げて返事をしました。続いて、幼稚部の園児が歓迎の歌「おおきなあれ」を元気いっぱい披露し、新しいお友達を温かく迎え入れていました。

Book

図書の日誌

図書館からおすすめの本をご紹介します
 鮫川村図書館 ☎ 29-1150

お探し物は図書室まで

青山美智子著、ポプラ社



町のコミュニティハウスにある図書室。「何をお探し？」抑揚のない言い方なのに、くるむような温か

みがある。にこりともしない司書の小町さんから発せられるその言葉は、不思議な安心感があつた。無愛想だけど聞き上手な司書の小町さんが悩める人々に、思いもよらない選書と可愛い付録で人生を後押しします。

スマホ脳

アンデシュ・ハンセン著、久山葉子訳
 新潮社

平均で1日4時間、若者の2割は7時間も使うスマホ。とても便利で、現在の私たちの生活に欠かせ

ないツールになっていますが、人間にどのような影響を与えるのか？精神科医でもある著者が、数々の研究結果をもとに人間の脳に与える影響やデジタル時代へのアドバイスなど、明確な答えを与えてくれます。



第3土曜日は
 家族一緒に読書の日
 ←新着図書はコチラ

社会福祉法人鮫川福祉会 鮫川職場探訪記 - 第46回 - 鮫川たんぽぽの家

施設長・江尻勝巳 / 住所・大字赤坂西野字岡田59-1 / ☎0247-49-2022



職員が作業をサポートします。

和を以て貴しとなす

「運営するうえで一番大切にしている考え方です」と施設長の江尻勝巳さんは優しい笑顔の中にも熱を帯びた声で話します。

鮫川たんぽぽの家は平成10年に「西郷甲子の里」の分譲所として始まり、平成15年に独立しました。障がい者の就労継続支援を事業とし、オリジナルヒット商品である「じゅうねんどレッシング」「半生うどん一歩」などを開発・製造するほか、農作物も生産

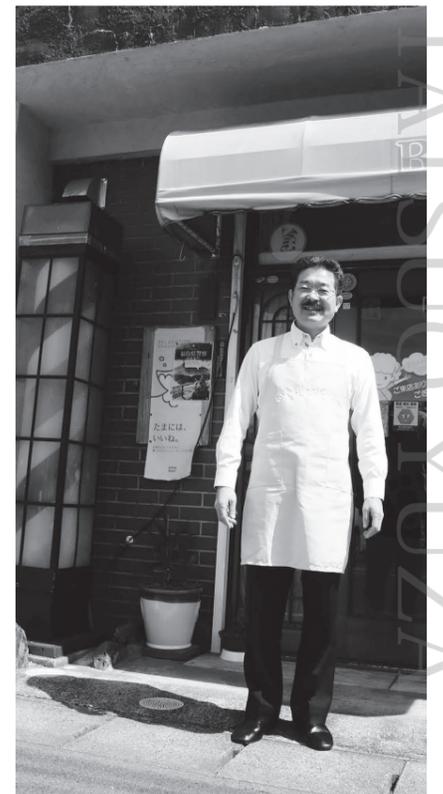
販売しています。これほど食品に特化した事業所は珍しいとのこと。 「地域の方の理解と応援で運営できています。本当に感謝の気持ちしかありません。さらに売上を伸ばして通所者に還元していきたい」と繰り返し感謝の言葉と抱負を語る江尻さん。互いが尊重し合い、関わる人や地域の心が調和し、障害のある方が素晴らしい人生を送ることができるように鮫川たんぽぽの家は頑張っています。



人気商品「半生うどん」のシールを丁寧に貼る様子。



通所者が苗ポット一つ一つに土を入れている姿。



ゆざ・たつお ●1960年4月生まれ。趣味はドライブ・朝ラー食べ歩き モットーは、何事も一生懸命。赤坂中野字新宿。61歳。

私は、昭和51年に理容師になるため、埼玉の狭山市のお店に就職しました。右も左も分からない16歳の子どもが都会に行ったわけですから、感動と不安の連続でした。
 1年間は日中1時間かけ理美容専門学校に通い、夕方から店で仕事をやり1日の休みもなく、閉店してから毎日夜遅くまで同じ職場の方と講習会をやっていました。就職してまず大変だったのが水道水が飲めなかつたことです。蛇口をひねると当時は真白い水が出て、よくお腹をこわしていた事も懐かしい思い出です。
 1日に100人以上のお客様が来店する大型店舗での修業を7年間勤めた後、縁があり鮫川に帰ってきました。もう40年が経ちます。早いも

村民【随想】リレー — 274

湯坐 達雄さん

休業時代

帰ってきて一番救われたのは素晴らしい同級生がいてくれたことです。同級生との旅行、気の合った友人と飲む酒ほど美味しいものはありません。お客様、そして同級生に支えられ毎日を送れますこと、本当にありがたいことです。感謝申し上げます。
 最後に、早く新型コロナウイルスが終息して、いつも通りの生活に戻り、1日も早く素晴らしい同級生と酒を酌み交わすことができる事を願うばかりです。
 次号は、中川西寿彦さん(内ヶ竜)にバトンタッチ！

俳句

- 五年ぶり七歳君の初笑い 中井 恒峯
- 遊歩道上手を彩る福寿草 北條素人坂
- 車留め路の臺探る老二人 松本 精一
- 花筏いばた一片づつの刻流れ 渡辺 家造
- 桜咲く白き鉄の柄楔留め 山本 恵子
- 陽さして片栗ひらく谷いちめん 鈴木 米子
- さくら満つ誰もいない日曜日 斎須 信子
- 天も地も希望輝く鯉幟 山本五十鈴

短歌

- 春うららかなカメムシ障子に影おとし 鈴木イミ子
- か細い足で踏ん張っている 須藤 幸子
- やわらかな光あつめて水仙が土押し上げてカミなきる 須藤 幸子
- 紫の三ツ葉つつじのこぼれ花ふと 関根キヌ子
- 踏み迷う雨の門道 関根キヌ子
- 陽だまりの道ばた見れば路のとう 関根キヌ子
- 春の香りと食卓かざる 赤坂 和子
- 火星までどうとう探査機着陸す宇 赤坂 和子
- 宙のロマンわくわくどきどき 藤田智枝子
- ハウス中迷い込んだか鶯一羽山に帰れとそっと見守る 藤田智枝子
- 矢吹 一二
- 広報さめがわではみなさんの俳句・川柳・短歌などの作品を募集しています。掲載の相談は村総務課広報担当まで。 村総務課企画情報係 ☎49-3111

鮫川村役場

(代表・総務課) ☎ 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

災害時対応電話(停電・災害時)
☎ 49-3302・☎ 49-3303

■開庁時間 平日 8時30分～17時15分
住民票や所得証明書などを求めて、業務時間内の来庁が難しい人は、事前に電話をいただければ時間外でも対応が可能です。土日祝日の交付はできませんのでご了承ください。

■鮫川村公式ホームページ
<https://www.vill.samegawa.fukushima.jp/>

■その他のお知らせ
令和3年4月より近隣町村の実情に合わせて村長交際費を見直し、弔慰(香典)の支出を控えさせていただきます。ご理解の程よろしく申し上げます。

■今月の納税 納期限:5月31日(月)
・固定資産税(第1期)

■ふるさと納税・寄付 [3月受理分]
※村社会福祉協議会への寄付は除く
・ふるさと納税…30件



ふるさと納税サイトはこちらのQRコードからご確認ください↑

■就学援助制度・奨学基金制度 / ひだまり荘 / さめがわスポーツクラブ / こどもセンターへ [金員] …藤田圭希(棚倉町)

■図書館 / 鮫川小学校 / 鮫川中学校へ [図書カード] …藤田圭希(棚倉町)



寄附者の藤田圭希さん(写真:左) 寄附を受け取る関根村長(写真:右)

4月12日に藤田圭希さんが来庁され、「[小さくても豊かな村に]に感銘し、子どもたちが健康で明るく成長出来ますよう微力ながら応援していきたいと思っております。高齢者の皆さんも元気で長生きされるようお祈りしています。」と話し、関根村長に寄附を渡しました。

山菜等の出荷制限を継続

福島県では、山菜16品目の放射性物質のモニタリング検査を行っています。食品中の基準値を超える放射性セシウムが確認された山菜(野生きのこ、たらのめ、もみじがさ、わらび、こしあぶら)は、食品衛生法に基づき出荷が制限されています。これまで出荷が制限されている品目については、出荷制限が継続していますので、出荷しないでください。

☎ 県南農林事務所森林林業部林業課
☎ 0247-33-2121
村農林商工課農政係 ☎ 49-3113

年金相談を待ち時間ゼロへ

年金事務所の窓口では、待ち時間なくご相談手続きいただけるようご予約をお願いしています。ご自身の年金請求手続きや年金額に関する相談、ご家族が亡くなった際の手続き等、年金事務所に行く際は、窓口が大変混雑しておりますので、ご相談を希望される3日前までにお早めに必ずご予約ください。ご連絡の際は「基礎年金番号」の分かる年金手帳等をご準備ください。

☎ 日本年金機構 ☎ 0570-05-4890
受付時間(月～金 8:30～17:15)

飲料水確保の整備・改修に補助金がです。

村では、個人の飲料水確保に必要な給水設備の設置・改修工事の経費を一部補助します。

補助対象費 ▶ 工事費用10万円以上の工事
▶ 井戸・ポーリング工事 ▶ 取水管工事 ▶ ポンプ設置費 ▶ 給水管工事 ▶ 浄水装置設置費
補助率 補助対象工事費の1/2(一戸当たり限度額50万円)

その他 詳細は村地域整備課へお問合せください。

☎ 村地域整備課環境係 ☎ 49-3114

銃砲刀剣類の登録審査会のお知らせ

未登録の銃砲刀剣類を発見した場合は登録が必要です。所有者が変わった場合や登録証を紛失した場合なども手続きが必要となりますので、速やかに手続きを行ってください。

開催日程 下表のとおり
開催時間 10時～15時
その他 登録に必要な収入証紙は、県庁および県の合同庁舎で販売しています。

☎ 県教育委員会文化財課
☎ 024-521-7787

審査日	対象	会場
5月20日(木)	刀	いわき合同庁舎
7月16日(金)	銃/刀	郡山市労働福祉会館
9月10日(金)	刀	会津若松合同庁舎
12月1日(水)	刀	福島市あづま荘
4年2月15日(火)	銃/刀	郡山市労働福祉会館

全国大会出場者に激励金を

村は、全国大会以上の体育大会や文化等の大会に出場する個人および団体に激励金を交付します。

対象となる大会 全国大会以上の体育大会または文化等の大会 ※ただし、フリーエントリーの大会、予選のない大会は対象外です。

対象者 ▶ 村内の小中学生および村内に住所がある高校生 ▶ 村内に住所がある人で構成する団体 ▶ 村内に所在がある団体 ▶ 保護者の生計の本拠が村内にある村内出身の小中学生および高校生

申請方法 次の提出物を村教育委員会教育課に持参してください。①出場する大会の要項②県大会または東北大会の結果

その他 激励金の交付は、年度内1人(1団体)当たり1回となります。

☎ 村教育委員会教育課生涯学習係 ☎ 49-3151

移住者支援の団体へ補助金

福島県は県内への移住者受入れや定着を支援する団体を支援しています。詳細は県地域振興課ホームページをご覧ください。

対象団体 ▶ 任意団体 ▶ 法人 ▶ 市町村等で構成する協議会

補助内容 ▶ 移住者受入れ・定着スタートアップ支援事業 最大50万円(補助率4/5以内) ①受入れ・定着のための仕事づくり事業 ②受入れ・定着のための住居確保事業 ③受入れ・定着の促進事業④移住者と地域住民との交流事業 ▶ 移住者等受入れ・定着パッケージ事業 最大150万円(補助率3/4以内) ①～④を2つ以上組み合わせた事業

募集期間 令和3年4月12日(月)～令和3年5月24日(月) 必着

補助対象期間 令和3年6月14日(月)～令和4年2月28日(月) 予定

☎ 福島県企画調整部地域振興課
☎ 024-521-8023

「もっちょりばーばのパラダイス&マルシェ」が開催

4月10日に西山字馬場の鈴木リキキさん宅敷地内で「もっちょりばーばのパラダイス&マルシェ」が開催され、地域農家の方たちが持ち寄った野菜等を販売しました。来場者には持ち寄った新鮮な食材で調理された食事振舞われました。主催者の鈴木リキキさんは「今回で5回目。やっている私たちも楽しく、来ていただいたお客さんにも楽しんでもらえたらと思いついて実施しています。」と話します。この日は冷たい風の中でも来場者の温かい笑顔が溢れていました。

次回開催予定 ▶ 5月8日(土) 10時～14時

開催場所 ▶ 鈴木リキキさん宅敷地内

※コロナ感染状況より開催の判断をします。



野菜を買い求める来場者は「屋外なので今のご時世でも安心」と話していました。

暮らしのカレンダー

5/1 土	第1日曜日は環境美化の日 ⑤ おおひら整形外科 33-9468
2 日	
3 月	⑤ 瑞厚生病院 43-1145
4 火	⑤ 大木医院 33-2424
5 水	⑤ あらまちクリニック 33-8018
6 木	国保診療所 (午後の診療あり)
7 金	
8 土	
9 日	⑤ 大木医院 33-2424
10 月	3か月児健診/お母さんの口腔相談
11 火	筋力づくり教室Aコース [保]
12 水	筋力づくり教室Bコース [保]
13 木	国保診療所 (午後の診療あり)
14 金	
15 土	
16 日	⑤ 東館診療所 46-2312
17 月	
18 火	筋力づくり教室Cコース [保]
19 水	やまゆり乳児室・保育 [こ] 心配ごと相談 [公] 1歳6か月火児健康診査
20 木	国保診療所 (午後の診療あり)
21 金	筋力づくり教室Dコース [保]
22 土	
23 日	⑤ 和田医院 33-2012
24 月	
25 火	筋力づくり教室Eコース [保]
26 水	やまぶきの会 [保]
27 木	保育参観デー [こ]
28 金	保育参観デー [こ]
29 土	保育参観デー [こ]
30 日	⑤ つちやクリニック 43-2250
31 月	
6/1 火	
2 水	

戸籍の窓 ※3月届け出分・敬称略

お誕生 お誕生はありませんでした

おく
やみ 住所氏名 月日 年齢
遠ヶ竜 矢吹美智枝 3.19 80歳
茅 奥村 朝子 3.23 73歳

人の動き

4/1 現在
() は前月比

人口	3,151 人	(-26)
男	1,603 人	(-8)
女	1,548 人	(-18)
世帯	1,072 戸	(-0)

診療所送迎車運行日 ※予約は前日まで

曜日	月	火	水	木	金
地区	運行なし	赤坂西野 西山	赤坂中野 東石	青生野	富田 渡瀬

問 村国保診療所 49-2028

NOTE

毎月8日は歯の日です
防災無線で虫歯予防を呼びかけます



5月の担当は—
鮫川小学校6年生
保健委員会です。
(写真手前から)
芳賀七海さん
木之内日南さん
関根心桜さん
関根はなさん

やまゆり乳児室・保育室 [こ]

筋力づくり教室 [保]

あおぞら号昼バス運行日

みなさん
村民との対話の日

村づくりや地域づくりは、まずは対話と懇談から…。
村民の皆さまのご意見、ご要望を村長がお聞きいたします。

次回 (第19回) 対話の日
日時 5月27日 (木)
13時30分～18時30分
場所 「村民ホール」(正面玄関を右側)

新緑が眩しく心地よい季節となりました。村内には「こいのぼり」が元気に泳ぎ、田畑には作付けする農家の皆様、青空に映し出されて里山にも活気がみなぎります。

村政も新体制の中で、各事業がスタートしました。職員一体となり、「夢と希望」を忘れずに「村民主体の村づくり」を目指します。

引き続き、村民の皆様からのご協力と支援をお願いいたします。

周 松 政 雄

■ いただいたご意見とご要望 (令和3年3月25日分)

種 別	ご意見とご要望・ご提言	対 応
環境整備	・村道鮫川中学校線の法面崩落の修繕を願いたい。 ・高齢者の多い地区の支障木伐採等の支援を願いたい。 ・中学校、手まめ館周辺の環境整備ボランティア団体への支援を願いたい。	▶ 現地を確認する。 ▶ 担当者と協議する。
防災無線広報	・防災無線の定時放送の内容を、季節の話題等を盛り込むなど、工夫してはどうか。	▶ 担当者と協議し改善する。
職員教育	・職員の意識改革と士気を高めていただきたい。	▶ 研修、セミナーにて職員教育を推進したい。
手まめ館運営	・手まめカフェを再開していただきたい。	▶ 関係者と再開にむけて協議中。

※村民のみなさまからのご意見ご要望は今後の村づくりに反映できるように、今後も協議と検討を重ねてまいります。

第41回 修明高校鮫川校だより
こ 鮫 川 の 山 峡 に
— 創立73年の歴史 —

昭和44年4月1日、これまで定時制課程であった鮫川校は、全日制課程の農業科に移行しました。昭和36年の募集停止という閉校の危機を乗り越え、村民の皆様に愛された鮫川校にとって大きな変革の年となりました。



【昭和44年頃の校舍】

■ 現在、鮫川校では「記念誌」の作成準備を進めています。思い出の写真をお持ちでしたら、記念誌に掲載させていただきたいと思っておりますので、拝借できれば幸いです。
(修明高等学校鮫川校分校長・佐藤)

文・写真/修明高校鮫川校
TEL 49-2029 FAX 49-3109
E-mail shumei-h-samegawa@fcs.ed.jp